

重点的な取組について（法定必須記載事項）

1. 就学前の教育・保育と幼保一体化

資料5-1

(1) 就学前の教育・保育（保育認定）

担当	幼児課 幼児施設課
----	--------------

児童福祉法に基づき、保護者が就労等により家庭で保育をすることができない乳幼児に対して、就学前の教育、保育を実施します。（対象年齢：0～5歳児）
【H31.4現状】認定こども園15園（公立5園、私立10園）、認可保育所15園（公立3園、私立12園）、小規模保育施設14施設、家庭的保育5施設、計画対象認可外保育施設3施設

量の見込み（計画と実績）

（単位：人、実績値：各年4月1日現在）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1
0～2歳 (3号保育認定)	計画値 (量の見込)	—	1,341	1,409	1,470	1,588	1,594
	実績値 (申込数)	1,278	1,298	1,334	1,377	1,510	1,584
	増減	—	△ 43	△ 75	△ 93	△ 78	△ 10
3～5歳 (2号保育認定)	計画値 (量の見込)	—	2,033	2,076	2,093	2,320	2,347
	実績値 (申込数)	1,974	1,965	2,143	2,306	2,279	2,382
	増減	—	△ 68	67	213	△ 41	35
合計	計画値 (量の見込)	—	3,374	3,485	3,563	3,908	3,941
	実績値 (申込数)	3,252	3,263	3,477	3,683	3,789	3,967
	増減	—	△ 111	△ 8	120	△ 119	26

確保方策（計画と実績）

（単位：人、実績値：各年4月1日現在）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1
0～2歳 (3号保育認定)	計画値 (確保方策)	—	1,283	1,402	1,470	1,506	1,649
	実績値 (定員)	1,097	1,282	1,393	1,432	1,524	1,606
	増減	—	△ 1	△ 9	△ 38	18	△ 43
3～5歳 (2号保育認定)	計画値 (確保方策)	—	1,867	2,029	2,093	2,147	2,352
	実績値 (定員)	1,784	1,867	2,063	2,138	2,159	2,204
	増減	—	0	34	45	12	△ 148
合計	計画値 (確保方策)	—	3,150	3,431	3,563	3,653	4,001
	実績値 (定員)	2,881	3,149	3,456	3,570	3,683	3,810
	増減	—	△ 1	25	7	30	△ 191

※確保方策(実績値)には、計画対象の認可外保育施設分(保育認定相当分)が含まれます。

H30年度の 計画進捗の状況等	量の見込みについては、実績値(申込数)が計画値に対して△119となった。確保方策については、実績値(定員)が計画値に対して+30となった。量の見込みの実績値(申込数)と確保方策の実績値(定員)の差については、計画以上の定員確保ができたものの、量の見込みの実績値が計画値を下回ったため、△106となった。
--------------------	---

量の見込みの実績値(申込数)と確保方策の実績値(定員)の差

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1
量の見込みと確保方策の差	実績値	—	△ 114	△ 21	△ 113	△ 106	△ 157

重点的な取組について（法定必須記載事項）

1. 就学前の教育・保育と幼保一体化

(2) 就学前の教育・保育（教育標準時間認定）

担当	幼児課 幼児施設課
----	--------------

学校教育法に基づき、就学前の幼児に対して、幼児期の学校教育を実施します。（対象年齢：3～5歳児）
【H31.4現状】認定こども園15園（公立5園、私立10園）、幼稚園8園（公立5園、私立3園）、計画対象認可外保育施設1施設

量の見込み（計画と実績）

（単位：人、実績値：各年4月1日現在）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1
3歳 (1号教育標準時間認定)	計画値 (量の見込)	—	447	513	577	461	602
	実績値 (申込数)	356	329	402	368	443	468
	増減	—	△ 118	△ 111	△ 209	△ 18	△ 134
4・5歳 (1号教育標準時間認定)	計画値 (量の見込)	—	1,456	1,489	1,499	1,315	1,211
	実績値 (申込数)	1,439	1,419	1,410	1,398	1,310	1,222
	増減	—	△ 37	△ 79	△ 101	△ 5	11
合計	計画値 (量の見込)	—	1,903	2,002	2,076	1,776	1,813
	実績値 (申込数)	1,795	1,748	1,812	1,766	1,753	1,690
	増減	—	△ 155	△ 190	△ 310	△ 23	△ 123

※量の見込みについては、教育標準時間を利用する保育認定対象者が含まれます。

※確保方策（実績値）には、計画対象の認可外保育施設分（教育標準時間認定相当分）が含まれます。

確保方策（計画と実績）

（単位：人、実績値：各年4月1日現在）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値 (確保方策)		—	2,098	2,054	2,049	2,085	2,179
実績値 (定員)		2,098	2,098	2,111	2,030	2,085	2,102
増減		—	0	57	△ 19	0	△ 77

H30年度の 計画進捗の状況等

量の見込みについては、実績値（申込数）が計画値に対して△23となった。
確保方策については、実績値（定員）が計画値と同数となった。
量の見込みの実績値（申込数）と確保方策の実績値（定員）の差については、計画どおりの定員確保ができたものの、量の見込みの実績値が計画値を下回ったため、+332となった。

量の見込みの実績値（申込数）と確保方策の実績値（定員）の差

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1
量の見込みと確保方策の差	実績値	—	350	299	264	332	412

重点的な取組について（法定必須記載事項）

1. 就学前の教育・保育と幼保一体化

(3)就学前の教育と保育の一体的提供(幼保一体化)の推進

担当	子ども・若者政策課 (幼児課)
----	--------------------

幼保一体化(認定こども園)の推進により、
 ①子どもたちに、質の高い就学前の教育・保育を提供します。
 ②待機児童や就学前施設(幼稚園および保育所)の在籍状況のアンバランスを解消します。
 ③3歳児への幼児教育の実施を推進します。
 ④地域の子育て支援を充実します。
 【H31.4現状】
 公立認定こども園5園
 私立認定こども園10園

計画と実績

(単位:①人,③園)

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1
①保育実践交流研修の実施	計画値 (受講者数)	—	60	60	継続実施		
	実績値 (受講者数)	72	102	88	81	66	***
	増減	—	42	28	△7	△15	***
②乳幼児教育・保育カリキュラム(共通カリキュラム)の推進	計画	策定	試行	モデル園での実施	全園(所)で実施・検討		
	実績	案作成	策定	実施・検証	改訂・検証		
	増減	—	—	—	—	—	—
③幼保一体化モデル園(認定こども園)の実施	計画値 (開園数)	—	0	2	0	2	2
	実績値 (開園数)	0	0	2	0	2	—
	増減	—	0	0	0	0	—

H30年度の計画進捗の状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・市で策定した就学前教育・保育カリキュラム(乳幼児教育・保育カリキュラム改定)や接続期カリキュラムを活用し、公開保育や授業を実施しながら、質の高い教育・保育の実施や小学校への円滑な接続体制の充実を図ることができた。 ・接続期カリキュラムの実践として、小学校1年生の入学時の学習状況や支援をさらに高めるための3週間チェック表を作成した。 ・計画値であった2園の開園ができた。
----------------	--

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(1)地域子育て支援拠点事業

担当	子育て相談センター
----	-----------

◇つどいの広場

子育て親子が気軽に集い、子どもの成長や健康などの育児について語り合い、相談や交流するための場を提供します。(対象年齢:3歳未満)【H31.4現状】市内 2箇所

◇地域子育て支援センター

子育ての不安感・負担感の解消や、家庭の養育力の向上を図るため、保育園を活用し、施設の開放、育児相談、イベントの開催、園児との交流、情報提供を行います。(対象年齢:就学前)【H31.4現状】市内 2箇所

◇子育て支援センター

子育て支援の総合的な拠点として、親子が遊びながら交流できる居場所の提供、子育て相談、子育て支援に関する幅広い情報の一元化と提供、子育て支援に関わる方のネットワークの構築、人材育成、地域の中での子どもの預かりあいの促進等を実施します。(対象年齢:未就園)【H31.4現状】市内 1箇所

◇子育て支援拠点施設

子育て支援の総合的な拠点として、子育て相談センターや他の子育て支援施設、地域の子育て資源との連携・支援を行います。また、子どもとその保護者の交友の場の提供や子育ての相談の実施、子育てに関する情報発信などを行い、保護者の子育ての不安解消につなげます。(対象年齢:小学3年生まで)【H31.4現状】市内 1箇所

量の見込み(計画と実績)

(単位:人)

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値 (量の見込)	—	49,476	57,216	62,496	71,808	79,200
実績値 (延べ利用者数/年)	52,984	56,278	52,673	51,522	88,917	***
増減	—	6,802	△ 4,543	△ 10,974	17,109	***

確保方策(計画と実績)

(単位:人)

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値 (延べ利用可能数/年)	—	60,560	60,560	60,560	83,011	87,515
実績値 (延べ利用可能数/年)	60,560	60,560	60,560	60,560	83,011	***
増減	—	0	0	0	0	***

H30年度の
計画進捗の状況等

量の見込みについては、実績値(延べ利用者数/年)が計画値に対して+17,109となった。確保方策については、実績値(延べ利用可能数/年)は計画値どおりとなった。
量の見込みの実績値(延べ利用者数/年)と確保方策の実績値(延べ利用可能数/年)の差については、延べ利用可能数が△5,906となった。
この理由は、新規開設したミナクサ☆ひろばの利用者数の実績が利用見込計画値より多かったためと推測される。

量の見込みの実績値(延べ利用者数)と確保方策の実績値(延べ利用可能数)の差

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
量の見込みと確保方策の差 実績値	—	4,282	7,887	9,038	△5,906	***

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(2)利用者支援事業

担当	幼児課 子育て相談センター
----	------------------

子どもおよびその保護者や妊娠している方等が、認定こども園、幼稚園および保育所での教育・保育や、一時預かり、児童育成クラブ等の地域子ども・子育て支援事業等の中から適切なものを選択し円滑に利用できるよう、身近な場所での情報提供や必要に応じた相談・助言を行うとともに、関係機関との連絡調整等を行います。

¶計画と実績

（単位：①箇所,②人）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1
①箇所数	計画値 (量の見込・確保方策)	—	1	1	1	2	2
	実績値 (配置数)	1	1	2	2	2	2
	増減	—	0	1	1	0	0
②人員配置数	計画値 (量の見込・確保方策)	—	2	2	2	6	6
	実績値 (配置数)	1	2	5	6	6	6
	増減	—	0	3	4	0	0
H30年度の 計画進捗の状況等		計画どおりに配置					

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(3)放課後児童健全育成事業(児童育成クラブ)

担当	子ども・若者政策課
----	-----------

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対して、放課後に適切な遊び、生活の場を提供し、児童の健全育成を図るため児童育成クラブ「のびっ子」を開設します。(対象年齢:小学生)また、放課後子ども総合プランにおける一体型の児童育成クラブおよび放課後子供教室の実施を進めます。

【H31.4現状】

・公設民営/14箇所、定員1,120人(社会福祉法人等に運営委託)

・民設民営/15箇所、定員 608人

計 29箇所、定員1,728人

量の見込み(計画と実績)

(単位:人,実績値:各年4月1日現在)

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値 (量の見込)	—	1,336	1,401	1,470	1,634	1,781
実績値 (申込数)	1,095	1,214	1,298	1,486	1,604	1,708
増減	—	△ 122	△ 103	16	△ 30	△ 73

確保方策(計画と実績)

(単位:人,実績値:各年4月1日現在)

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値(確保方策)	—	1,160	1,410	1,490	1,618	1,818
実績値(定員)	1,040	1,235	1,375	1,498	1,608	1,728
増減	—	75	△ 35	8	△ 10	△ 90

H30年度の 計画進捗の状況等	<p>量の見込みについては、実績値(申込数)が計画値に対して△30となった。確保方策については、実績値(定員)が計画値に対して△10となった。量の見込みの実績値(申込数)と確保方策の実績値(定員)の差については、定員が+4となった。</p> <p>平成27年度から今後定員増加が見込まれる地域へ民設児童育成クラブ整備を開始し、市域全体での定員確保を進めてきたことで、申込数に対応できる定員確保が行えた。</p>
--------------------	---

量の見込みの実績値(申込数)と確保方策の実績値(定員)の差

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
量の見込みと確保方策の差 実績値	—	21	77	12	4	20

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(4)時間外保育事業(延長保育事業)

担当	幼児課 幼児施設課
----	--------------

勤労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、保育所の開所時間(11時間)を超えて保育を行います。(対象年齢:0歳児~5歳児)
【現状(H31.4)】認可保育所15園(公立3園、私立12園)、認定こども園15箇所(公立5園、私立10園)、小規模保育施設(14施設)にて実施。

Ⅱ計画と実績

(単位:人)

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値 (量の見込・確保方策)	—	1,555	1,606	2,169	2,301	2,321
実績値 (実利用者数/年)	1,202	1,389	2,052	2,252	2,176	***
増減	—	△ 166	446	83	△ 125	***

H30年度の 計画進捗の状況等	実績値が計画値に対して△125となった。微減ではあるが、概ね例年並みの水準となった。
--------------------	--

重点的な取組について（法定必須記載事項）

(5)一時預かり事業

担当	幼児課 幼児施設課
----	--------------

保護者の急な用事や短期のパートタイムなど、家庭において保育を受けることが一時的に困難となった子どもを、認定こども園、幼稚園および保育所、その他の場所において一時的に預かり、必要な保育を行います。（対象年齢：0歳～5歳児）
 【現状（H31.4）】公立幼稚園（1箇所）、公立認定こども園（5箇所）、私立幼稚園（3箇所）、私立保育所（3箇所）、私立認定こども園（6箇所）の他、小規模保育施設（7箇所）・認可外保育施設（5箇所）においても実施。

①計画と実績

（単位：人）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1
①幼稚園等	計画値 （量の見込・確保方策）	—	11,484	12,203	16,308	15,896	15,600
	実績値 （延べ利用者数/年）	12,488	16,106	16,085	16,942	24,957	***
	増減	—	4,622	3,882	634	9,061	***
②保育所等	計画値 （量の見込・確保方策）	—	15,279	17,261	12,838	12,607	12,264
	実績値 （延べ利用者数/年）	12,235	12,007	12,869	8,189	7,012	***
	増減	—	△ 3,272	△ 4,392	△ 4,649	△ 5,595	***

H30年度の 計画進捗の状況等	<p>①実績値（延べ利用者数/年）が、計画値に対して+9,061となった。これは、こども園化に伴い教育認定の預かり保育を実施する施設が増えていることや、常時保育を必要としない家庭においても突発的な事情で保育が必要となったり、保護者の負担軽減のために一時的な預かりの需要が増えているものと考えられる。</p> <p>②実績値（延べ利用者数/年）が計画値に対して△5,595となった。これは、保育所等の整備を通じて保育定員の増を継続的に図ってきた中で、保育認定を受けているものの保育所等に入所できず一時預かりを利用してきた方が、一部保育所等に入所できるようになり、その影響が顕著に表れたものと考えられる。</p>
--------------------	--

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(6)病児保育事業(病児・病後児保育事業)

担当	子ども・若者政策課
----	-----------

急な病気で集団保育が難しく保護者の方が仕事で忙しいときなどに、保育士や看護師がいる専用施設で一時的に児童を預かり、保育・看護を行います。(対象年齢:6か月～小学3年生)
【H31.4現状】2箇所(病児保育室オルミス:定員4名、陽だまり:定員4名)

量の見込み(計画と実績)

(単位:人)

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値 (量の見込)	—	1,025	1,279	1,485	1,766	2,050
実績値 (延べ利用者数/年)	729	715	807	1,015	1,029	***
増減	—	△ 310	△ 472	△ 470	△ 737	***

確保方策(計画と実績)

(単位:人)

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値 (延べ利用可能数/年)	—	1,040	1,040	2,080	2,080	2,080
実績値 (延べ利用可能数/年)	1,040	1,040	1,040	2,080	2,080	***
増減	—	0	0	0	0	***

H30年度の 計画進捗の状況等

量の見込みについては、実績値(延べ利用者数/年)が計画値に対して△737となった。確保方策については、実績値(延べ利用可能数/年)が計画値どおりとなった。
量の見込みの実績値(延べ利用者数)と確保方策の実績値(延べ利用可能数)の差については、定員が+1,051となった。
前年度と比較すると利用者数は微増している。

量の見込みの実績値(延べ利用者数)と確保方策の実績値(延べ利用可能数)の差

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
量の見込みと確保方策の差 実績値	—	325	233	1,065	1,051	***

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(7) 子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）

担当	家庭児童相談室
----	---------

◇短期入所生活援助（ショートステイ）事業
 保護者の病気等の理由により、子どもを家庭で養育できないとき、児童養護施設等で7日の範囲内で子どもを預かり養育します。（対象年齢：0歳～18歳未満）
 【H31.4現状】市内：24時間対応認可外保育施設 1箇所
 市外：児童養護施設 1箇所
 ◇夜間養護（トワイライトステイ）事業
 保護者が一時的に養育困難となった場合で市が必要と認めるとき、平日の夜間や休日等に市の指定する施設で一時的に子どもを預かり養育します。
 【H31.4現状】市内：24時間対応認可外保育施設 2箇所

Ⅱ計画と実績 （単位：人）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値 （量の見込・確保方策）	—	102	125	166	175	184
実績値 （延べ利用者数/年）	116	82	158	97	158	***
増減	—	△ 20	33	△ 69	△ 17	***

H30年度の 計画進捗の状況等	実績値は計画値を下回ったが、昨年度に比べ大幅に増加している。平成30年度において、休日預かりの利用ニーズが高かったことによる。
--------------------	---

(8) 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）

担当	子育て相談センター
----	-----------

認定こども園、幼稚園および保育所、児童育成クラブ等への送迎サービスを中心とした、子育て援助を行う提供会員とそのサービスを受ける利用会員のコーディネートを行います。（対象年齢：3カ月～小学6年生）
 【現状】＜平成30年度末時点＞
 登録者数…依頼会員：1,391名、提供会員：236名、両方会員：44名

Ⅱ計画と実績 （単位：人）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値 （量の見込・確保方策）	—	3,679	3,832	3,849	4,061	4,182
実績値 （延べ利用者数/年）	3,951	3,685	2,895	2,968	3,249	***
増減	—	6	△ 937	△ 881	△ 812	***

H30年度の 計画進捗の状況等	実績値（延べ利用者数/年）が計画値に対して△812となった。この理由は、頻りに利用していた依頼会員が利用対象外になったため件数が減少したと推測される。
--------------------	---

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(9) 養育支援事業・要保護児童等に対する支援に資する事業

（養育支援ヘルパー事業、要保護児童対策地域協議会）

担当

家庭児童相談室

◇養育支援ヘルパー派遣事業

保護者の養育を支援する必要がある家庭、保護者の監護が不適切な家庭に対し、家事育児のヘルパーを派遣します。（対象年齢：0歳～5歳児）

【H31.4現状】民間ヘルパー事業所2箇所に委託。

◇要保護児童対策地域協議会

虐待を受けている子どもを始めとする要保護児童や支援の必要な児童等の早期発見や適切な保護を図るため、要保護児童対策地域協議会を設置運営します。（対象年齢：0歳～18歳未満）

計画と実績

（単位：人）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1
①ヘルパー利用時間	計画値 （量の見込・確保方策）	—	424	449	619	635	652
	実績値 （延べ利用者数／年）	518	590	604	737	687	***
	増減	—	166	155	118	52	***
②児童虐待相談対応件数	計画値 （量の見込・確保方策）	—	462	489	604	628	653
	実績値 （延べ利用者数／年）	536	647	579	702	949	***
	増減	—	185	90	98	321	***

H30年度の
計画進捗の状況等

①家庭児童相談を行う中で、相談員の丁寧な関りから家事・子育ての負担軽減のための支援につながり、実績値が計画値を超えたもの。
②虐待相談件数は年々増加する中、実績値が大きく計画値を超えた。新規ケースの増加もあるが、継続ケースが全体の6割を占めており、相談内容の複雑化・長期化傾向がみられる。

(10) 妊婦に対して健康診査を実施する事業（妊婦健診事業）

担当

子育て相談センター

安心して妊娠・出産ができるよう、妊婦健康診査費を公費負担助成し、妊婦の健康管理の充実および経済的負担の軽減を図ります。（対象年齢：すべての妊婦）

計画と実績

（単位：人）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値 （量の見込・確保方策）		—	1,465	1,450	1,329	1,321	1,297
実績値 （妊婦健診受診券発行者数／年）		1,506	1,461	1,369	1,402	1,294	***
増減		—	△ 4	△ 81	73	△ 27	***

H30年度の
計画進捗の状況等

実績値（妊婦健診受診券発行者数／年）が計画値に対して△27となった。この理由は妊娠届出数が平成29年度に比べて減少したことによる。

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(11)乳児家庭全戸訪問事業

（すこやか訪問事業、養育支援訪問事業）

担当

子育て相談センター

◇すこやか訪問事業

法定事業として生後4か月までの乳児のいる家庭に助産師または保健師が、市独自事業として生後6か月頃に保育士が訪問し、発育・発達状況の確認と育児相談を行い、子育て支援に関する情報提供を行います。また、全数訪問することで育児支援の必要なケースを早期発見し、適切な子育て支援サービスにつなげます。（対象年齢：出生～生後6か月）

◇養育支援訪問事業

保護者の養育を支援することが特に必要と認められる児童もしくは不適切な養育状況にある保護者、または出産後の養育について出生前より支援が必要と認められる妊婦に対し、保健師が訪問し、養育に関する相談、指導、助言を行います。

Ⅰ計画と実績

（単位：人）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1
①すこやか訪問事業	計画値 （量の見込・確保 保策）	—	1,386	1,370	1,270	1,262	1,238
	実績値 （訪問者数/年）	1,285	1,283	1,224	1,204	1,203	***
	増減	—	△ 103	△ 146	△ 66	△ 59	***
②養育支援訪問事業	計画値 （量の見込・確保 保策）	—	208	207	175	173	169
	実績値 （延べ訪問者数 /年）	202	172	150	192	189	***
	増減	—	△ 36	△ 57	17	16	***

H30年度の 計画進捗の状況等	概ね計画通りに進捗
--------------------	-----------

重点的な取組について（法定必須記載事項）

2. 地域子ども・子育て支援事業

(12)多様な主体の参入促進事業

担当	幼児課
----	-----

小規模保育事業、特定教育・保育施設への民間事業者の参入促進の調査研究、多様な事業者の能力を活用した特定教育・保育施設等への設置、運営を促進します。（巡回指導員の配置）

『計画と実績〔新規設定〕

（単位：人）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値 （量の見込・確保方策）	—	1	1	1	1	1
実績値 （巡回指導員配置数）	0	1	1	1	1	***
増減	—	0	0	0	0	***

H30年度の 計画進捗の状況等	巡回指導員の配置により、小規模保育施設の円滑な運営に寄与することができ、多様な事業者の能力を活用した保育施設の設置・運営を促進することができた。
--------------------	--

(13)実費徴収に係る補足給付事業

担当	幼児課
----	-----

特定教育・保育施設等における保育料以外の実費徴収費用（教材費、行事費、給食費等）について、低所得世帯の負担軽減を図るため、国の示す基準に基づき、費用の一部を補助します。

『計画と実績〔新規設定〕

（単位：件）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値 （量の見込・確保方策）	—	16	18	20	22	24
実績値 （給付件数）	0	16	19	20	26	***
増減	—	0	1	0	4	***

H30年度の 計画進捗の状況等	おおむね計画どおり進捗
--------------------	-------------

重点的な取組について（法定必須記載事項以外の取組）

1. 児童虐待防止対策の充実

(1) 児童虐待防止に関する啓発の推進

担当	家庭児童相談室
----	---------

街頭啓発・パンフレットの配布・研修会の開催などを行います。

¶計画と実績

（単位：事業数）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値	12	13	13	13	14	14
実績値	12	13	13	13	14	***
増減	0	0	0	0	0	***

H30年度の 計画進捗の状況等	計画どおり進捗
--------------------	---------

(2) 養育支援ヘルパー延べ利用時間

担当	家庭児童相談室
----	---------

地域子ども・子育て支援事業(P11)を再掲。

¶計画と実績

（単位：利用時間）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値	400	424	449	619	635	652
実績値	518	590	604	737	687	***
増減	118	166	155	118	52	***

H30年度の 計画進捗の状況等	家庭児童相談を行う中で、相談員の丁寧な関りから家事・子育ての負担軽減のための支援につながり、実績値が計画値を超えたもの。
--------------------	--

重点的な取組について（法定必須記載事項以外の取組）

1. 児童虐待防止対策の充実

(3)子育て短期支援事業延べ利用日数

担当	家庭児童相談室
----	---------

地域子ども・子育て支援事業(P10)を再掲。

㊦計画と実績

（単位：利用日数/年）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値	90	102	125	166	175	184
実績値	116	82	158	97	158	***
増減	26	△ 20	33	△ 69	△ 17	***

H30年度の 計画進捗の状況等	実績値は計画値を下回ったが、昨年度に比べ大幅に増加している。平成30年度において、休日預かりの利用ニーズが高かったことによる。
--------------------	---

(4)児童虐待相談対応件数と人員配置

担当	家庭児童相談室
----	---------

地域子ども・子育て支援事業(P11)を再掲。

㊦計画と実績

（単位：対応件数）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値	435	462	489	604	628	653
実績値	536	647	579	702	949	***
増減	101	185	90	98	321	***

H30年度の 計画進捗の状況等	虐待相談件数は年々増加する中、実績値が大きく計画値を超えた。新規ケースの増加もあるが、継続ケースが全体の6割を占めており、相談内容の複雑化・長期化傾向がみられる。人員について、平成30年度から社会福祉士を配置し1名増となっている。相談体制の充実は関係機関の連携や不適切な養育への早期対応へつながっていると考えられる。
--------------------	--

重点的な取組について（法定必須記載事項以外の取組）

2. ひとり親家庭の自立支援の推進

(1) 母子・父子自立支援員相談事業

担当	子ども家庭課
----	--------

母子・父子自立支援員が、ひとり親家庭の各種相談に応じるほか、経済的に自立し安定した生活を送れるよう就職支援や各種資金の貸付の支援を行います。

¶計画と実績

（単位：相談件数）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値	2,270	2,300	2,330	2,360	2,390	2,420
実績値	2,378	2,639	2,219	2,240	2,147	***
増減	108	339	△ 111	△ 120	△ 243	***

H30年度の 計画進捗の状況等	実績値が計画値に対して△243となった。この理由は、昨年より相談件数が減り、見込みより窓口への来庁者が減少し、また、相談者一人あたりの相談回数が減少していることによる。
--------------------	--

(2) 高等職業訓練促進給付金事業

担当	子ども家庭課
----	--------

ひとり親の家庭の父または母が、就職に有利な資格（看護師・介護福祉士・保育士など）を取得するために、養成機関で訓練等を受ける場合に、訓練促進給付金を一定期間支給します。

¶計画と実績

（単位：実人数）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値	6	6	6	6	6	6
実績値	5	5	11	14	13	***
増減	△ 1	△ 1	5	8	7	***

H30年度の 計画進捗の状況等	実績値が計画値に対して+7となった。この理由は、平成28年度に支給期間が拡充したことにより申請者が増加したことによる。
--------------------	---

重点的な取組について（法定必須記載事項以外の取組）

2. ひとり親家庭の自立支援の推進

(3) 母子寡婦福祉資金および父子福祉資金貸付事業

担当	子ども家庭課
----	--------

ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、各種資金の貸付を行います。

¶計画と実績

（単位：貸付件数）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値	133	135	137	139	141	143
実績値	124	130	134	136	120	***
増減	△ 9	△ 5	△ 3	△ 3	△ 21	***

H30年度の 計画進捗の状況等	実績値が計画値に対して△21となった。この理由は、貸付対象者のうち全額償還された方が多かったことによる。
--------------------	--

3. 障害のある子どもへの支援の充実

(1) 児童発達支援

担当	発達支援センター
----	----------

障害のある乳幼児およびその疑いのある乳幼児に対し、発達に応じた運動能力やことば、基本的社会習慣、社会性等を育てるとともに、保護者の育児についての支援を行います。

¶計画と実績

（単位：①延べ日数/月 ②実人数）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1
①延べ日数 /月	計画値	539	642	642	642	642	***
	実績値	565	614	579	614	579	***
	増減	26	△ 28	△ 63	△ 28	△ 63	***
②実人数	計画値	58	66	66	66	67	***
	実績値	57	64	65	68	81	***
	増減	△ 1	△ 2	△ 1	2	14	***

H30年度の 計画進捗の状況等	①実績値が計画値に対して-63となった。湖の子園がより丁寧な支援を行うために、利用者数を減らしたためである。 ②実績値が計画値に対して+14となった。新規事業所が増えたことやサービスの利用ニーズが高まっているためと考えられる。
--------------------	--

重点的な取組について（法定必須記載事項以外の取組）

3. 障害のある子どもへの支援の充実

(2)医療型児童発達支援

担当	発達支援センター
----	----------

上肢下肢または体幹の機能に障害があり、リハビリ等の医療と児童発達支援が必要な児童に対して、治療を行うと共に日常生活の動作や集団生活への適応等に関する援助を行います。

Ⅰ計画と実績

（単位：①延べ日数/月 ②利用者数）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1
①延べ日数 /月	計画値	25	34	34	34	34	***
	実績値	39	24	22	35	38	***
	増減	14	△ 10	△ 12	1	4	***
②利用者数	計画値	4	5	5	5	5	***
	実績値	4	5	4	7	5	***
	増減	0	0	△ 1	2	0	***

H30年度の 計画進捗の状況等	おおむね計画どおり進捗
--------------------	-------------

重点的な取組について（法定必須記載事項以外の取組）

3. 障害のある子どもへの支援の充実

(3)放課後等デイサービス

担当	発達支援センター
----	----------

小中高等学校に在学中の障害のある児童・生徒に対し、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上訓練や社会との交流促進の場、放課後等の居場所を提供します。

計画と実績

（単位：①延べ日数/月 ②利用者数）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1
①延べ日数 /月	計画値	883	1,083	1,233	1,350	3,047	***
	実績値	1,095	1,571	2,191	2,931	3,489	***
	増減	212	488	958	1,581	442	***
②利用者数	計画値	130	156	171	188	277	***
	実績値	135	153	189	221	268	***
	増減	5	△ 3	18	33	△ 9	***

H30年度の 計画進捗の状況等	おおむね計画どおり進捗
--------------------	-------------

(4)保育所等訪問支援

担当	発達支援センター
----	----------

集団生活への適応に専門的な支援を必要とする、保育所等を利用中の障害のある児童や保育所等の職員に対し集団生活に適応するための訓練や支援方法の指導等支援を行います。

計画と実績

（単位：①延べ日数/月 ②利用者数）

区分		参考	計画期間				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1
①延べ日数 /月	計画値	5	5.5	6	6.5	13	***
	実績値	7.7	10.1	11.9	10	9	***
	増減	2.7	4.6	5.9	4	△ 4	***
②利用者数	計画値	10	11	12	13	20	***
	実績値	12	18	19	15	15	***
	増減	2	7	7	2	△ 5	***

H30年度の 計画進捗の状況等	実績値が計画値に対して①-4、②-5となった。 当事業を実施する民間の児童発達支援事業所の増加に伴い、支援センター実施分の減の結果と考えられる。
--------------------	---

重点的な取組について（法定必須記載事項以外の取組）

3. 障害のある子どもへの支援の充実

(5)障害児相談支援

担当	発達支援センター
----	----------

障害児通所支援のサービスを利用する児童とその家族を支援するための計画を作成します。計画には本人のニーズやその支援方法、利用するサービスを記載します。

¶計画と実績

（単位：利用者数）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値	65	237	252	269	375	***
実績値	204	240	270	311	370	***
増減	139	3	18	42	△ 5	***

H30年度の 計画進捗の状況等	おおむね計画どおり進捗
--------------------	-------------

4. 「草津っ子」育み事業

(1)子育てのしやすさ

担当	子ども・若者政策課
----	-----------

目指す子どもの姿「草津っ子」とし、心豊かでたくましく生き、未来をつくる草津の子ども子どもたちが、健やかに育つことを願い、家庭、地域、学校、企業、市など社会全体、子どもの育ち（「草津っ子」の育み）を応援していきます。

¶計画と実績／子育てのしやすさ(アンケート調査の実施)

（単位：満足度）

区分	参考	計画期間				
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
計画値	***	80.0%	81.0%	82.0%	83.0%	84.0%
実績値	***	80.1%	82.1%	82.9%	84.5%	***
増減	***	0.1%	1.1%	0.9%	1.5%	***

※「草津市は子育てしやすい所ですか。」の問いに「そう思う／どちらかというと思う」と答えた人の割合

H30年度の 計画進捗の状況等	おおむね計画どおり進捗
--------------------	-------------